

市政ホット ニュース

hot news!

hot news

円山動物園がもっと楽しく〜もっと身近に！

● 4月から年間パスポート発行など、うれしい話題がいっぱい

今年開園五十五年目を迎えた円山動物園に、四月一日(金)から新たな魅力が加わります。その一つは、「年間パスポート」の発売です。購入した日から一年間、何回でも利用できる入園券で、料金は一枚千円。通常の入園料が六百円(高校生以上)なので、とてもお得になっています。

また、動物に直接触れることのできる「こども動物園」に、新しい動物が仲間入りします。やって来るのは、体高六十〜七十センチの馬「スーパーミニホース」で、そのかわいらしい姿から、子供たちの人気を呼びそうです。

さらに、「こども動物園」の屋内施設として、「ふれあい教室」を新築したほか、「総合動物館」を改修しました。「ふれあい教室」では、モルモットやウサギをじかに抱けるなど、天候に左右されずに動物と触れ合うことができます。「総合動物館」は、小中学校が学習の一環として活用す

■円山動物園
所在地/中央区宮ヶ丘3番地。
交通機関/地下鉄円山公園駅から徒歩15分。または円山公園駅バスターミナルからジェイ・アール北海道バス西15動物園線で動物園前下車。
開園時間/午前9時〜午後5時(12月29日〜31日以外は無休)。

白石区東米里に、本市十番目の下水処理場となる「東部処理場」が三月末に完成し、四月一日(金)から運転を開始します。下水処理場は、家庭などから下水道に排出される汚水をきれいにして、河川に流す施設。汚水量が年々増加していることから、その対応として平成十二年に東部処理場の建設に着手していたものです。この施設の特長は、地球環境保全のために、エネルギーと資源の相互利用を行うこと。具体的には、隣接する白石清

hot news 高度な方法で処理するとともに地球環境に配慮 下水処理施設「東部処理場」が完成

るための専用施設。学校側から多く寄せられていた飼育体験希望の声に応じて整備したもので、子供たちが清掃やエサの調理などの飼育体験を通して動物の生態を学ぶことができます。

このほか、円山動物園では、飼育動物の治療を行ってきた病理研究室が老朽化したことから、動物病院を新築。四月に着工し、年内の完成を目指します。

■年間パスポートの発売
発売開始日 4月1日(金)
費用千円(通常の入園料は高校生以上が600円。中学生以下と65歳以上は無料)。
【詳細】円山動物園 ☎(621) 1426

【詳細】下水道局計画課 ☎(818) 3441



東部処理場の完成予想図
(白石区東米里2173番地ほか)



上:こども動物園では、動物に直接触れることができます
右:新たに仲間入りする「スーパーミニホース」

